旅日記

トモコ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト
http://pdfnovels.net/

注意事項

このＰＤＦファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にＰＤＦ化させたものです。

この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのＰＤＦファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

旅日記

【Ｎコード】

Ｎ８５５０Ｄ

【作者名】

トモコ

【あらすじ】

ニューヨークを旅した時の様々な体験をユーモアを交えて綴った作品で投げかけるような文体が特徴

壊れそうだった
私のこころ
砕けそうだった
わたしの命

家を飛び出して一週間
食べるものが、なくなった
寝る場所が、なくなった
自分が生きている意味が解らなくなった

意味を考える余裕がなくなった
とりあえず今日　とりあえず今日　生き延びよう
歩き回った　一日中
夜、泊まる所が見つからないかもしれないから、日光浴をしている
人達に混じって
セントラルパークで昼間に眠った
人の良さそうな女の子に話しかけ、相部屋で泊めてもらった
トイレの水を飲んだらすごくまずかった

地下鉄に乗ってｓｏｈｏまで行ってみた
地べたに座って絵を描いている若者がいっぱいいた
わたしも真似して絵を描いてみた
その時、一枚売れた

靴底にドル札とパスポート
人と目を合わせないように歩いた汚れたＴシャツに軍パン
荷物は持たない

全部ポケットに入れて歩いた
目がギラギラしてきた
リアルに聞く　ｓｏｎ　ｏｆ　ａ　ｂｉｔｈ
殺されるかもしれないという感覚
そして、限りなく自由な感覚

木賃宿を借りた払いたくなかったので、掃除をするからと交渉
日本人の青年が仲介してくれる
医大生で、休学して戦場やスラム街を撮る写真家に同行していると
いう
機材室を貸してくれた
「医者と、写真家、どっちになった方がいいでしょうか？」
と、聞かれる
「知るか　自分で決めろ」
恩を仇で返すわたし

タダで貸してくれたのはいいが、汚い部屋
ベッドは、カビの臭い
シャワーは、水しか出ない　その上サビだらけ
電灯は、灯いたり消えたり
夜寝ているとあやしげな男の声
「ｄｏｏｒ　ｏｐｅｎ　ｐｒｅａｓｅ」「ｈｅｌｌｏ　ｈｅｌｌｏ」
…ドンドン
さすがに次の日すぐ脱出
日本人青年ごめんな。感謝する

さらに日本人ＯＬをナンパすることにした
メトロポリタンミュージアム
ダリ博があっていた
巧みな話術でナンパに成功

久しぶりに安心して眠ることになったうん、昨日は怯えながら朝まで
でセブンイレブン
見覚えのあるマークは多少わたしを安心させた親切なＯＬさんで「
会社から支給されたから」と食事券までくれた
「明日も泊めてあげるよ」と言ってくれたが、「それじゃ、つまん
ないんですよ」と脱出
　又、恩を仇で返すわたし
ごめんなＯＬさん　お礼書きたかったけど住所聞くの忘れてた
でもさ、ほんとにそれじゃ、つまんないんよ
一日だけだったけどサンキュー

バスの中で中東系の方と話が弾む

クウェート人らしい

日本人青年にはイマイチな人気の私だが、なぜか中東系の方には人
気が良い

反対でも良かったのだが…

バカバカしい旅路を終えて帰国
何が壊れそうだったのか
何が砕けそうだったのか
忘却の彼方
完全にどうでもよくなっていた
とりあえず話が通じる
とりあえずご飯がある
とりあえず毛布と枕

とりあえず風呂
とりあえず…安心
ここは最高だ

しばらくすると又忘れる

ＰＤＦ小説ネット発足にあたって

ＰＤＦ小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は２００７年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にＰＤＦ形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのＰＤＦ小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能（たんのう）してください。

この小説の詳細については以下のＵＲＬをご覧ください。
http://ncode.syosetu.com/n8550d/

旅日記

2010年11月17日03時15分発行